

学校給食(提供食)の放射性物質検査の結果について

検査方法

- ・ 学校給食で実際に児童生徒に提供した給食1食分を1週間ごとまとめて測定する。
- ・ 検体は毎日、小学校A1・中学校Aから採取を基本とする。

検査結果

<小学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年6月25日～7月2日 (6日分)	3.30	7月2日	不検出 (<0.37)	不検出 (<0.54)

小学校A1 献立名

6月25日	ごはん 牛乳	ワタンスープ、ちくわ磯辺天ぶらしょうゆかけ、春雨サラダ
6月26日	ごはん 牛乳	じゃがいものみそ汁、いわし梅煮、凍り豆腐の煮物
6月27日	ごはん 牛乳	もやしのみそ汁、まぐろカツソースかけ、野菜のおかかあえ
6月30日	ごはん 牛乳	すまし汁、チキンみそカツ、切干大根のごま酢あえ
7月1日	ごはん 牛乳	わかめのみそ汁、さくら梅みそ焼き、とりごぼう炒め
7月2日	菜めし 牛乳	星のスープ、星のコロッケ、天の川サラダ

<中学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和7年6月25日～7月2日 (6日分)	3.30	7月2日	不検出 (<0.47)	不検出 (<0.59)

中学校A 献立名

6月25日	ごはん 牛乳	凍り豆腐のみそ汁、ししゃもフライ、すき昆布の煮物
6月26日	ごはん 牛乳	華風スープ、チーズチキンのオープン焼き、ナムル
6月27日	ごはん 牛乳	わかめ入り豆腐スープ、かに卵巻、野菜のオイスターソース炒め
6月30日	ごはん 牛乳	山菜汁、ホキフライソースかけ、おかひじきのおひたし
7月1日	ごはん 牛乳	夏野菜のカレー、豆腐シューマイ、フルーツポンチ
7月2日	ごはん 牛乳	さつま汁、さば照焼き、なすの炒め煮

- 1 検査結果の()内は検出下限値です。
- 2 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
- 3 「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。
なお、検出下限は検体の種類や重量などの影響をうけるため、測定ごとに異なります。
- 4 検査を依頼している機関は山形県理化学分析センターです。
- 5 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法です。
- 6 食材内容については、「学校給食用食材の産地情報」で公開しています。

【参考】厚生労働省:24年4月からの放射性物質の新基準値 (単位 Bq/kg)

放射性セシウム	一般食品	100
	飲料水	10
	牛乳	50
	乳児用食品	50